

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただきます。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	免疫チェックポイント阻害薬治療を受けた非小細胞肺癌患者における長期生存例の特徴を明らかにする多施設共同後ろ向き観察研究
研究責任者	腫瘍内科部長 佐伯 祥
本研究の目的・意義	免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) は、進行した非小細胞肺癌の治療として広く用いられており、一部の患者さんでは5年以上の長期生存が得られることが分かってきました。しかし、どのような患者さんが長期生存に至るのかについては、実際の診療現場のデータを用いた十分な検討がなされていません。 本研究では、複数の医療機関でICI治療を受けた非小細胞肺癌患者さんの診療情報を用いて、長期生存された患者さんの特徴を明らかにすることを目的としています。本研究の成果は、今後の治療選択や予後予測の参考となり、より良い医療の提供につながることを期待されます。
研究予定期間	委員会承認後～2027年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま: 2015年1月から2020年12月までの期間に、熊本中央病院呼吸器内科・腫瘍内科において、免疫チェックポイント阻害薬による治療を受けた非小細胞肺癌患者とします。 利用する情報: 電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	本研究では、氏名やカルテ番号などの個人情報は削除し、研究用の番号を付して匿名化します。対応表は各施設で厳重に管理し、研究成果は個人が特定されない形で公表します。情報漏洩防止のため、パスワード管理およびアクセス制限を徹底します。
共同研究機関	熊本大学病院、荒尾市立有明医療センター、熊本市民病院、くまもと県北病院、人吉医療センター、熊本労災病院、熊本赤十字病院、熊本再春医療センター、宮崎県立延岡病院
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 096-370-3111(代表) 担当者: 佐伯祥(腫瘍内科)